

社内木鶏会感想用紙

P12、42、50

2019年 3 月 29 日

4 月号

を讀んで、その中から一つ選択し、次に記入の上、当日参加ください。

名前



厚紙

笑う門には福来る

①感じたこと（人生・仕事にどう生かすか 等）

「笑う門には福来る、何度も耳にしたことがあることわざだ
 ある。笑顔がもたらす効果として 免疫アップ、病気の改善や
 予防、ストレス解消・リラックス 美容、笑顔の伝染や思考力アップ
 があるという。笑顔にはたくさんの効果がある。しかも「幸福だから
 笑うわけではない。笑うから幸福なのだよ」という。笑顔は私たちの
 日々の生活や仕事にも影響を与えている。私の経験の中でも、
 誰に聞いてもいいことや日常のちょっとした出来事を話すとき、感じのよい人
 近づきやすい人が頭に浮かびお話をする。その感じがよい、近づきやすい
 と選択しているのは 笑顔があるかないかなのではないかと思う。人と
 話す機会が増えれば、お客様であれば「この人なら聞いてもらえる。
 頼めると感じ、「信頼のパートナー」に近づくチャンスが与えられる。
 今回の教養のテーマである「運と徳」につながっていく。運とは与えられ
 るのではなく、日々の行いにより頂くチャンスだと思う。その運を丁寧、徳を高められる

②仲間の発表を聞いて気付いたこと 第一歩として 笑顔を大切にしていきたい。

磨かれようとする”の感想の中で、自分のことだけを考えずに
 チームのことを考えなくてはならない。また 暗いときにどう生きる
 か、前向きに生きなくてはならないと感じました。
 そして共通して感じたことは 笑顔の大切さ。笑顔は伝染
 する。意識をして 笑顔を心掛けてたい。

社内木鶏会感想用紙

P12.42.50

2019年 3 月 29 日

4 月号

を讀んで、その中から一つ選択し、次に記入の上、当日参加してください。

名前



原 謙

P.12 磨すれど磷がす

①感じたこと (人生・仕事にどう生かすか 等)

隈研吾さんは建物の完成図をスタッフと共有するとき、自分の人間性を晒しながら思いを伝えていくそう。こうすることで、同じものを見たときには隈さんの眼にどう映っているかを提案する手助けとなり、仕事という目指す方向まで共有し、足並みを揃えることができていたろうと思いました。仕事を進める上で何をすべきかということだけでなく、それがどのようにお客様のためになるかということが共有できていれば、より強い動機をもって取り組むことができるよう感じました。また、私の少ない経験のなかで、話を通じて恒間隼人さんにおて応援したいと感じることがありました。人柄の良い人には人や仕事の縁があり、私の運を引いて寄せていると感じました。隈さんが才能より人柄、と語られているように、日々欠点を改めて人として成長すること運を相互取れるようになると思います。

②仲間の発表を聞いて気付いたこと

経務・会計の事務所というとお堅いイメージを持たれがちですが、当事務所は雑談やあいさつのおかげで笑顔が絶えず、そうした雰囲気がお客様へと伝わり、良い関係性で築くことができ、笑顔が大きな役割を担っていることに改めて気付くことができました。

社内木鶏会感想用紙

P12.42.50

2019年 3 月 29 日

4 月号

を読んで、その中から一つ選択し、次に記入の上、当日参加ください。

名前

黒田 隆

磨き出し「磷」がす

①感じたこと（人生・仕事にどう生かすか 等）

北海道日本ハムファイターズ監督、栗山英樹氏、テレビで見ている栗山監督そのままの人を感じた。まるで学校の先生に道徳の授業を受けている印象。言葉の中に、
 「苦しい時にそれを不満に思うか、ありがたいと思って乗り越えられるかこの二つの違いは大きい」とある。
 自分に置き変えた時、ありがたいと思うことはとても難しいと感じる。眞身では分かって、心は付いて行かず「苦しむかもしんない。しかし、感謝の気持ちがあるのは」何でも乗り越えられる。いつも前向きに、自分らしくいよう。
 また、恩師の言葉として、「人と比べると、少しでも野球が上手くなってくれたらそれでうれしい」とある。どなたか栗山氏を助けて、その後の野球人生を支える大切な言葉だったと思う。私も、人を助ける優しい言葉をかけられる人間になりたいと思いました。

②仲間の発表を聞いて気付いたこと

黒田のお話、笑顔は自分のためではなく他人のためになるように...とお話、他の人が幸せになったら、自分も幸せ。

① 磨き出し「磷」がす → **黒田** この話の言葉、心に残る、苦しい時、不満、心の結果、明か前向き、心に入らなれば、

② 笑う門には福来る → **黒田** → 笑うと、同じ結果がある、笑う、前向きに、
人生の楽しさ、笑うと、人生の楽しさ、笑うと、人生の楽しさ、笑うと、人生の楽しさ、

③ 自分を愛せよう → 母親の言葉は響く、
自分自身、他人を幸せにするための言葉、

社内木鶏会感想用紙

P12, 42, 50

2019年 3 月 29 日

4 月号

を説いて、その中から一つ選択し、次に記入の上、当日参加してください。

名前

笑う門は福来たる 幸福を呼ぶ笑顔の法則

①感じたこと (人生・仕事にどう生かすか 等)

赤ちゃんは生まれて3歳までに、親に一生分の幸せをもらおうという、その「笑顔」である。赤ちゃんの笑顔を見て不愉快になる人は少ないであろう。その笑顔の効力は甚大である。昔の人は、実験データも無かったが「笑う門は福来たる」とその事を知っていた。人々の生き方から学んでおろす。その知見の深さには日々感服する。人は己の幸せの為にだけに生きているのではなく、他人の幸せにする喜びを与えるという大きな使命を帯びて生まれておろされておろす。笑顔の法則にもあるが、笑顔にひたして幸福感が溢れる。それは周りに波紋のよりに広がっていく、その力が運命をも変えていく程大きな波にもなる。しかし、そこに「心」がないと波にもならず、溜まり積まれない。と。いふことだ。「足元の紙くずを拾う程度の人間に何かできるか」とは森信三氏の言葉である。良い運をもらすには、日々、どんな事にも笑顔で立ち向かう。自分のできることを進んで行う。まず行動をする。私の友人のイボネさんは震災後からずっと宮城県に働き続け、お母さんと暮らす。彼女が毎日毎日10年間、笑顔

②仲間の発表を聞いて気付いたこと

発表を聞いて、チーム力の強さが仕事の上でも良い結果を生むという。それにはやはりお互いを思い合う感謝の心、笑顔、困難な事でもそれを乗り越えと考え取り組む姿勢を学ぶことが大切だ。自分の身に起ることは全てが、必然な事と思えるように自分磨きをしていくと気づいた。

黒い塗りつぶされた文字

社内木鶏会感想用紙

2019年 3 月 29 日

212,42,50

4 月号

を説人で、その中から一つ選択し、
次に記入の上、当日参加ください。

名前

[Redacted Name]

磨すれど石崩がずと説んで

①感じたこと (人生・仕事にどう生かすか 等)

隈氏の建築家の業界と、私たち会計業界が似ているなと思ったこと。栗山監督の言う組織の在り方や人の育成に共感することが多く、この題材を選んだ。建築家の業界は偉大な人が多いと言う隈氏。どこかで聞いたフレーズである。ここ数年、事務所への新規の客単の所へ訪問し、会計事務所に対するイメージも不満、求めている事を聞く機会が多いのだが、「先生が偉い」とあるとが「何を言っているか分からぬ」といふ文中にある様な事をよく耳にする。税務・会計という専門的な事を任せる仕事柄、自分が偉いと錯覚してしまっているのではないだろうか。隈氏の言う通り、スキルが分りやすく、人間性を出しながら伝えていくことが大切だとつくづく感じる。社長と一緒に仕事をさせていただけると言う誰にでも携われる仕事ではない事を経験させてもらっている。ありがたいと思う日々である。また、仕事をいっしょで、新しい事、分らない事にぶつかると多い。その時に栗山監督が言う様に、自分の欠点や足りない部分を素直に認め、人として成長する事、ありがたいと思て乗り越える事が大切である。振り返ると日々事務所を動かしている事は「忙しい」だからこそ事務所は成長しているのだと思う。その成長にしっかりとついていくこと、また、自分がその成長の一翼を担っている存在でありたい。

②仲間の発表を聞いて気付いたこと

今回は [Redacted] と一緒にした。 [Redacted] の考え方の奥深さは、さすが一言でいい。やはり事務所を引っ張る、リーダーとして素晴らしいと感じた。 [Redacted] は、 [Redacted] には思えない様な人間力を持っていて、以前、致知で書いておいた様な事が所々文章に入っていたので驚いた。近い仲間と囲まれて仕事が出来る感じの木鶏会であった。

社内木鶏会感想用紙

P12.42.50

2019年 3 月 29 日

4 月号

を説いて、その中から一つ選択し、
次に記入の上、当日参加ください。

名前

磨りれと石磨がり を読んで

①感じたこと（人生・仕事にどう生かすか 等）

大谷選手をプロ野球で観れたのは、間違いない栗山監督の存在が大助だったと思う。当初大谷選手はメジャーを希望していたが、栗山監督の熱烈な交渉のおかげで、日ハムに入団するに至った。栗山監督の誠実な心、思いやる心、つまり徳が大谷選手の心を突き動かしたのだと思う。私は徳は運を支配する力があるのだと思う。徳がある人の周りには人が集まりチャンスも多く訪れる。運というだけでは偶然という気がしてほろが、それは実力者の下で感じた。日ハムが次回のドラフト会議で有望な選手を獲得するのを窺っていた。一方隈氏は運を掴むにはポジションに物事を受け止める姿勢が大事だと述べている。やはり運は前向きでいないとチャンスが来たことさえ分からなくなるのではないかと思った。このように徳を掴む人は人を動かす力があり、運も巡ってくる下で感じたので、私も「自分ため」という

②仲間の発表を聞いて気付いたこと 思いになる、常に視野を大切にしたい

徳を得るために今後言動を考えていきたい。徳がない人はチャンスに気がつかない、高いレベルの人向かってくる人は高いレベルの運が巡ってくる。所長のお言葉が身にしみた。また、笑顔は笑顔を生むことを意識してお客様と接していきたいと思った。